

2009年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
(ミドル・ディスタンス、リレー競技部門)

要項2

発行日：2009年11月23日

主催：日本学生オリエンテーリング連盟

主管：2009年度日本学生オリエンテーリング選手権大会

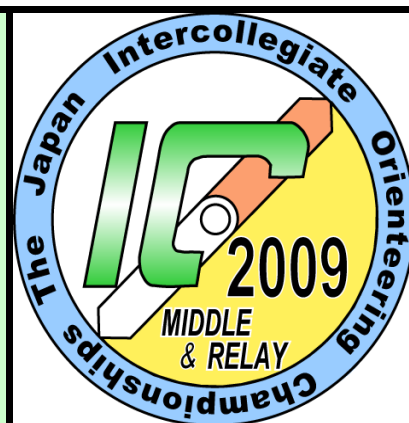
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会

発行者：2009年度日本学生オリエンテーリング選手権大会

ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会

発行責任者：土井 慶紀（実行委員長）

編集責任者：真名垣 友樹



日本学生オリエンテーリング選手権大会実施規則（以下「実施規則」）第5条に基づき、2009年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ミドル・ディスタンス、リレー競技部門の要項2を発行する。

【はじめに】

- 本大会では、「実施規則」第2条第1項に定められた競技部門のうち、次の4つを実施する。本要項では、これらを『選手権の部』と表記する。
 - 男子ミドル: 個人ミドル・ディスタンス競技部門
 - 女子ミドル: 個人ミドル・ディスタンス競技部門
 - 男子リレー: 3名のリレー競技部門
 - 女子リレー: 3名のリレー競技部門
- 『選手権の部』に出場しない日本学連加盟員のための大会を併設開催する。本要項では、これを『一般の部』と表記する。
- 『選手権の部』には、「実施規則」第4条第2項に定められた「選手登録名簿」に記載された選手が出場できる。『一般の部』には、日本学連加盟員が出場できる。
- 『選手権の部』、『一般の部』とは別に、併設大会を実施する。詳細は別紙（併設大会要項）にて発表する。併設大会には原則として日本学連加盟員は出場できない。

【開催日】

- 2010年3月12日（金）開会式
- 2010年3月13日（土）ミドル・ディスタンス競技部門
- 2010年3月14日（日）リレー競技部門・閉会式

【開催地】

- 開催地域: 栃木県日光市
- 競技会場: ホテルファミテック

【主管者】

実行委員長	土井 慶紀 (2001年度 早稲田大学入学) e-mail:toiawase_icm09@googlegroups.com 電話番号: 090-8347-0685 緊急の場合を除いて e-mail で問い合わせること。
コース設定者	ミドル・ディスタンス競技部門: 尾崎 高志 (2001年度 早稲田大学入学) リレー競技部門: 真名垣 友樹 (2003年度 北海道大学入学)
競技責任者	大西 康平 (2003年度 京都大学入学)
イベント・アドバイザー	西脇 正展 (1996年度 東京大学入学)
大会公式サイト	http://www.orienteering.com/~ic2009/

【トレインの概要】

トレインは、標高 350~450 m の比較的なだらかな尾根と浸食された急斜面の沢からなっている。浸食された水系には所々微地形もみられる。植生は全体的に針葉樹林が広がっており走行可能度はおおむねよいが、一部藪で覆われた箇所が存在する。トレイン内には中央に高速道路が東西に横断しており、北と南のエリアに分けられている。北エリアには耕作地が多くみられ、南エリアはほとんどが山林であるが小径が多くみられる。

【地図に関する情報】

競技部門	縮尺	等高線間隔	走行可能度
ミドル・ディスタンス	1:10,000	5m	4段階表示
リレー	1:10,000	5m	4段階表示

【パンチングシステム】

すべての競技において、EMIT 社電子パンチングシステム (e-card) を使用する。

【トレーニング・モデルイベントに関する情報】

モデルイベントを 2010年3月11日(木)、12日(金)に開催する予定である。

開催地：栃木県日光市

- モデルイベント用地図の縮尺は 1 : 10,000 である。
- モデルイベント用地図は実際に競技に使用する地図と同一基準で調査されている。
- 要項 3 (プログラム) と地図を同時に配布する予定である。

また、日光地区のトレインのうち以下のトレインをトレーニング用として推奨する。

- 「不動の滝」 (栃木県日光市：2005年作成)
- 「日光口」 (栃木県日光市：2008年作成)

「不動の滝」は日本学連から、「日光口」は栃木県OL協会(代行取扱：ジェネシスマッピング社)から購入可能である。購入方法については、各連盟、協会に問い合わせること。

【選手権の部】

ミドル・ディスタンス競技部門

- 「実施規則」第2条第3項、および第4項により、男子、女子ともに選手権A、選手権Bの2つのクラスで行う。また、いずれの競技も単一レース競技を行う。
- 男子ミドル、女子ミドルの各選手権Aにおける優勝者をミドル・ディスタンス競技選手権者とする。
- 男子ミドル、女子ミドルのそれぞれにおいて選手権Aは上位6名、選手権Bは上位3名を表彰する。
- 男子ミドル、女子ミドルのそれぞれにおいて、選手権Aで最も上位の日本学連初年度登録者の特別表彰を行う。
- ミドル・ディスタンス競技の地区学連配分枠を以下に示す。選手権枠の配分数は、日本学連技術委員会が公表する「2009年度インカレミドル・ディスタンス競技者数配分について」に基づくものである。また男子、女子のそれぞれにおいて、選手権A、選手権Bの両競技に出場者のいない加盟校及び準加盟校は、学校枠として下記の競技者数とは別に、選手1名を選手権Bに出場させることができる。
- 男子ミドル、女子ミドルのそれぞれにおいて、選手権Aと選手権Bは同一のコースを使用する。

選手権A

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
男子	13	4	19	8	5	1	50
女子	5	2	6	4	2	1	20

選手権B

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
男子	14	5	24	9	7	1	60
女子	6	2	11	6	4	1	30

<男子> 片岡 裕太郎 (名古屋3)

<女子> 永田 有佳里 (相模女子3)、新井 宏美 (新潟2)、本間 理紗 (東北2)

※ 以上の者は、2009年度において、インカレ実施規則第4条第1項の参加規定を満たす場合、地区学連枠とは別に選手権Aへの出場資格を得る。(各選手の学年は2008年度のものである。)

※ 全員がエントリーした場合、選手権Aの総競技者数は男子51名、女子23名となる。

リレー競技部門

- 「実施規則」第14条第8項により、各走区の優勝時間を変更する。
- コースは以下の優勝時間を想定し設定される。

	男子	女子
1走	50分	45分
2走	35分	30分
3走	50分	45分
合計	135分	120分

•

- 男子リレー、女子リレーにおける優勝校をリレー競技選手権校とする。
- 男子リレー、女子リレーのそれぞれにおいて上位6校を表彰する。

【一般の部】

- 以下に示す各クラスの競技を実施する。
- 日本学連登録5年度目以上の者を過年度生とする。
- 各クラスとも参加人数、参加チーム数によっては複数のクラスに分割することがある。

ミドル・ディスタンス競技部門

クラス	優勝想定時間	参加資格
MUA	40分	日本学連登録2年度目以上の男子
WUA	40分	日本学連登録2年度目以上の女子
MUF	30分	日本学連初年度登録の男子
WUF	30分	日本学連初年度登録の女子
MUB	40分	日本学連加盟員の男子
WUB	40分	日本学連加盟員の女子

- 各クラス上位3名までを表彰する。過年度生は順位に含まないが、上位3名以内のタイムの場合は特別表彰を行う。

リレー競技部門

クラス	優勝想定時間	チーム構成
MUR (各競技者)	25分程度	男子3名
WUR (各競技者)	25分程度	女子3名
XUR (各競技者)	25分程度	男女各1名ずつを含む合計3名
MUS	25分程度	男子1名
WUS	25分程度	女子1名

- 出場者の日本学連登録年数は問わない。
- それぞれのチームは原則として同一の日本学連加盟校、もしくは準加盟校に所属する選手で構成する。ただし、XURに関してはこの限りではない。なお、MUR、WURのそれぞれにおいて、構成員の所属が複数校にまたがるチーム編成を認めるが各校につき2チームまでに限られる。複数校にまたがるチームに関しても正規チームとして認め、公式記録として扱う。
- WUR、XURの難易度は同程度とする。
- MUS、WUSは個人による単一レース競技である。
- MUR、WUR、XURは各クラス上位3チームまで、MUS、WUSは各クラス上位1名のみを表彰する。MUR、WUR、XURにおいて、最も上位の日本学連初年度登録者のみで構成されたチームの特別表彰を行う。過年度生を含むチームは順位に含まないが、上位3チーム以内のタイムの場合は特別表彰を行う。

【チームオフィシャル】

「実施規則」第4条第6項に基づき、各加盟校及び各準加盟校は、選手登録者とは別に、選手を支援する者（チームオフィシャル）を同行させることができる。チームオフィシャルの人数は、以下のとおりとする。なお、チームオフィシャルは日本学連の加盟員、各種委員、賛助会員のいずれかの条件を満たすことが望ましい。

- 男子クラスの選手権への選手登録者に対して、各校2名
- 女子クラスの選手権への選手登録者に対して、各校2名

【宿泊、輸送】

- 本大会参加者は、大会期間中は管理者が指定する宿舎に宿泊するものとする。
- 参加者の宿泊地となる選手村から競技エリアまでの輸送は専用バスで行う。
- 宿泊、輸送の詳細については、2009年11月下旬に発行する「申し込みの手引き」、「参加費納付の手引き」を参照すること。

【参加費】

ミドル・ディスタンス、リレー競技部門（1人）	9,500円
ミドル・ディスタンス競技部門 『選手権の部』登録料（1人）	1,500円
リレー競技部門 『選手権の部』登録料（1チーム）	4,500円
遅れエントリー期間の申し込み（1人）	1,000円増

-
- 選手・チームオフィシャル共に参加日数に関わらず、参加費は同額とする。ただしチームオフィシャル（1人）は9000円とする。
- 本大会において、個人所有のe-card（以下my e-card）の利用を許可する。my e-cardを用いる場合、500円の減額を行う。エントリーの際に、my e-cardの番号を記入し、参加費から500円減じた額を振り込むこと。

【申込方法、申込締切日、申込用紙】

- 申し込みは原則としてインターネット上のエントリーサイトで行う。エントリーサイトには本大会公式サイトよりアクセスできる。何らかの理由によりエントリーサイトにアクセスできない場合は別途下記まで問い合わせること。
- エントリーサイトを利用するために必要なアカウント情報（IDとパスワード）は11月21日（土）開催の日本学連総会で配布する。総会会場で受け取れなかった場合や紛失した場合は、各校の担当者が下記の要領で問い合わせること。1週間以内に折り返しアカウント情報を配布する。
 - 担当: 大井 恵介（2003年度 東北大学入学）
 - 宛先: keisuke.oi@gmail.com
 - 題名: アカウント希望（学校名）
 - 本文: 学校名、担当者名を記載する
- 2009年12月1日（火）から2009年12月27日（日）までを「通常エントリー」期間とする。「通常エントリー」では、以下の2点の記入が必要である。
 - ミドル・ディスタンス競技部門：『一般の部』の参加クラス（『選手権の部』の登録方法は後述）
 - リレー競技部門：『選手権の部』、『一般の部』両方のクラス別参加チーム数

- 2009年12月28日（月）から2010年1月28日（木）までを「遅れエントリー」期間とする。「遅れエントリー」では、割り増し料金を徴収する。また、要項3のスタートリストに反映されないことがある。
- ミドル・ディスタンス競技部門『選手権の部』の出場選手登録は、「ミドル・ディスタンス選手権登録」として受け付ける。「ミドル・ディスタンス選手権登録」は「通常エントリー」の参加クラスを各地区学連の担当者が変更する形式とする。期日は「通常エントリー」期間に準じるが、「実施規則」第6条第1項により、「遅れエントリー」期間でも選手変更届を提出することにより変更を受け付ける。また、第6条第2項により競技前日の16時までであれば競技者を交代させることができる。

【観戦者向け情報】

開会式、ミドル・ディスタンス競技部門、リレー競技部門、及び閉会式の観戦を受け入れる。詳細が決まり次第、大会公式サイトにて告知する。併設大会要項にも記載する予定である。

【注意事項】

大会当日にドーピング検査を実施する可能性がある。詳細は要項3に記載する。

【新型インフルエンザに関して】

- 会場到着前に、発熱などインフルエンザが疑われる症状が出た場合（当日朝、熱が38度以上、または平熱より+2度以上あった場合など）にはただちに帰宅するか、途中の病院で診療を受けること。
- 会場、及び宿で、発熱などインフルエンザが疑われる症状が出た場合には、ただちに病院に行き、診療を受けること。その後、インフルエンザへの感染が判明した場合には、外出を控え、治療に専念すること。
- インフルエンザが原因で命を落とすこともあるので、第三者に感染を広げてしまう可能性を最小限にするよう心がけること。

(2009年11月21日更新)

(要項2 終わり)

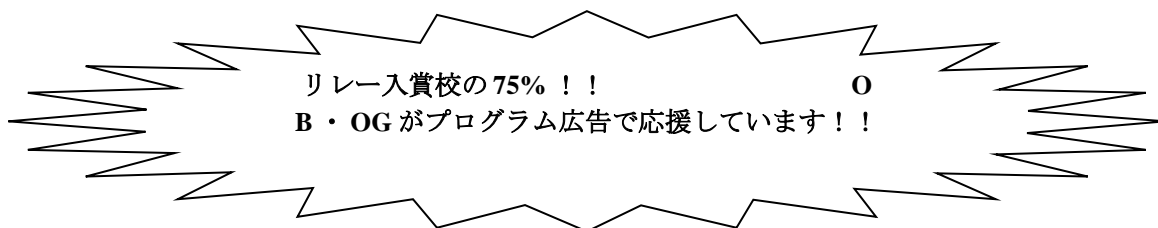
【インカレ要項3(プログラム)の広告募集！】

プログラムに、あなたのクラブや大会などの広告を載せてみませんか？どしどしお申し込みください。

	1コマ	2コマ	4コマ	8コマ
営利団体	10,000円	19,000円	36,000円	64,000円
非営利団体	5,000円	9,500円	18,000円	32,000円

- ◇ 1コマは 1/8 ページ分のスペースです。
- ◇ 2コマ、4コマの場合は、タテとヨコの二つの形式で受け付けます。原稿送付時に明記してください。
- ◇ 原則データ提出をお願いします。

原稿	1 ページのサイズは A4 (白黒) です。Microsoft Word 形式、Microsoft Powerpoint 形式、もしくは原寸大原稿を紙に印刷したもののいずれかでご送付ください。 裏表紙、表紙見返し、裏表紙見返しへの掲載、複数ページ掲載を希望される方は、送付先までご相談ください。
送付先	高木 麻衣 e-mail: m_takagi@envhlth.k.u-tokyo.ac.jp (紙媒体を郵送の場合は、e-mail または電話(080-5122-3044)にてお知らせください。送付先住所を折り返しご連絡致します。) 原稿とともに下記の情報を明記してください。 振込日 振込人名 振込額 広告サイズ (タテ・ヨコの指定) 連絡先 (電話番号、e-mail)
振込先	新生銀行吉祥寺支店 支店番号:560 口座種類:普通 口座番号: 0346472 加入者名: タカダエイジ
締め切り	12月31日必着



(2008年度実績)